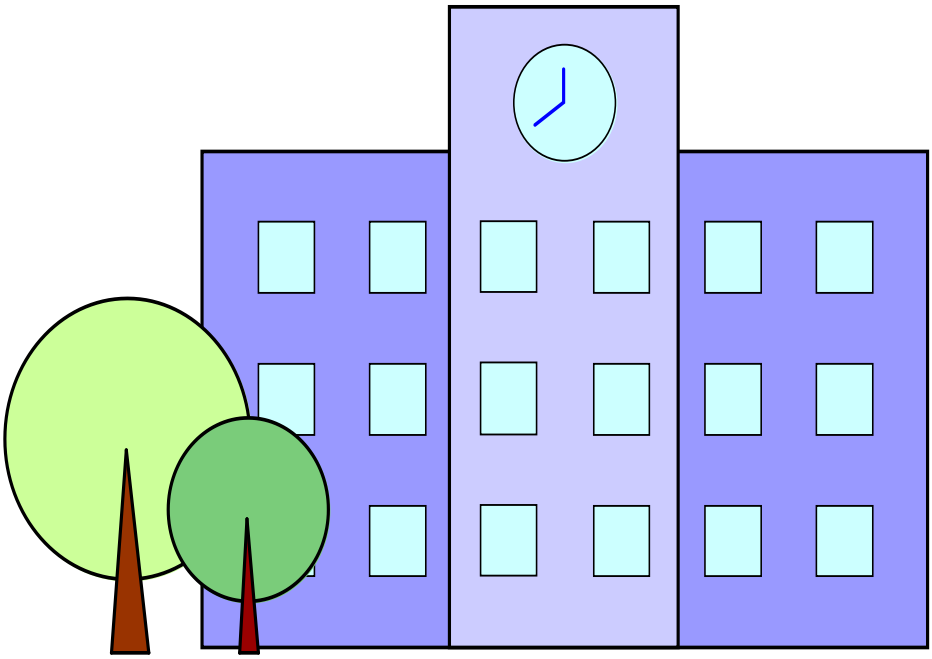
令和４年度　学校評価１



大内中学校

学校評価（自己評価：職員用）

1　学校教育指標

自立：自分の思いや願い、考えを自分の力で実現する。
創造：自分の持っている資質、可能性を最大限磨き高める。
共生：自然や人を大切にして、共に伸びていく。

2　学校教育目標

1　意欲をもって学習する生徒
2　健康で実践力に富む生徒
3　豊かな心情をもつ生徒
4　すすんで働く生徒

3　育てたい資質・能力

G：Greeting　挨拶・返事・対話力《育てたい資質・能力》対人関係形成力、コミュニケーション力
P：Positive　自力で前向きに《育てたい資質・能力》問題解決能力、主体性・意欲
S：Strong　知力・体力・精神力を強く《育てたい資質・能力》知識及び技能と思考力・判断力・表現力等のバランス、耐性・向上心

3　学校経営方針

（1）　教職員の資質・能力の向上　教職員としての使命を自覚し、自ら資質の向上に努め、互いに連携協力して職務の遂行にあたり、生徒と共に伸びようとする教師集団を目指す。
（2）　確かな学力の保障　生きる力をはぐくむ創意ある教育課程を編成し、生徒が分かる、楽しい授業を展開し、確かな学力と学習意欲をはぐくむ学習指導の充実に努める。
（3）　豊かな心の醸成　望ましい人間関係、豊かな人間関係づくりに配慮した学年・学級経営の充実を図り、道徳教育や人権教育を一層推進し、心豊かにたくましく生きる生徒の育成に努める。
（4）　健やかな体の育成　心身の健康と自他の生命尊重を基盤とした健康・安全教育と体力つくりの充実に努める。
（5）　信頼される学校づくり　家庭・地域社会、関係機関との連携・協力を図り、保護者や地域の方、関係者との対話を大 切にしながら、地域と共にある学校づくりを進める。

4　努力点　重点（★）

1　学習指導の工夫・改善
（1）　「分かる・できる・定着する」授業の展開と基礎基本の徹底（★）
（2）　思考力・判断力・表現力の育成を目指した授業改善の工夫（★）
（3）　授業研究会の活性化　～主体的・対話的で深い学びの研究～　（★）
（4）　個に応じた指導の工夫
（5）　ＩＣＴ教育の推進による学びの保障（★）
（6）　家庭学習の習慣化と内容の充実（★）
（7）　評価の工夫・改善
2　心の教育の推進～豊かな人間関係づくり～
（1）　基本的生活習慣の育成（★）
（2）　読書指導の充実（★）
（3）　「考え、議論する」道徳科授業の充実
（4）　学業指導の充実と自己指導能力の育成（★）
（5）　人権教育の推進
（6）　特別支援教育の充実
（7）　キャリア教育の計画的推進（★）
（8）　いじめ・不登校等の未然防止（★）
（9）　福祉教育の実践
（10）　環境教育の推進
3　安全教育・保健教育・健康教育の充実
（1）　安全教育の充実と安全管理体制の強化（★）
（2）　「命を守り抜く」ための危機予測能力や危険回避能力の育成（★）
（3）　主体的な体力向上の工夫
（4）　保健教育による健康な生活習慣の育成
（5）　食に関する指導の充実（★）
（6）　部活動への参加促進と意義理解（★）
（7）　感染症防止対策の積極的指導と教育相談
4　地域とともにある学校づくり～社会に開かれた教育亜ｋ亭の推進～
（1）　地域人材や教育資源の積極的活用
（2）　学校評価や学校評議員制度の活用（★）
（3）　情報提供、発信と諸機関との連携（★）
（4）　ＰＴＡ活動の充実
（5）　学校自由参観日の実施
（6）　学区内小中学校の連携強化（★）
（7）　国際交流の促進と充実